

RSNが業界関係のリンク効果でアクセス増

「パチンコ依存問題相談機関カバリー・サポート・ネットワーク」(RSN)の広報月刊紙「さくら通信」第27号(7月25日発行)が配達されてきた。毎月前月1カ月間の相談内容の

談機関から紹介された「昨年の新聞に掲載されていた記事を

データが報告されていて、6月の相談件数は4月、5月と同じ128件。昨年に比べ1カ月平均30件増加している」という。

電話相談のきっかけは「ホテル内ボスターを見て」が一番多く、次いで「インターネットで調べた」「他の相



RSNの広報紙「さくら通信」27号

残しておいた」と続き、警察署、市役所、パチンコ店で「聞いた」などもあるという。同機関の社会的認知度が高まっている様子がうかがえる。

第27号では6月中の同機関ホームページのアクセス回数という珍しいデータもあって、合計1404件。これらがどこ経由のアクセス

スかというと、上位はYahoo!検索250件、次いでP-WORLD214件、全日遊連157件、ホームページアドレス直接入力148件、Google検索1255件、Yaho o!カテゴリー67件、Yahoo!地域情報49件、強迫的ギャンブル対策協議会28件、goooo28件、PGUIDE27件の順。

「RSNの活動に賛同した皆様にリンクを張つていただいているおかげで、実際にアクセス数が増え、それに伴つて相談件数も増加しています」とのこと、業界関係機関の協力が確実に増えている。